

平成24年度
全国学力・学習状況調査結果
～概要と課題、そして改善に向けて～

平成25年1月
稚内市教育委員会

— 目 次 —

1	調査の概要	1
2	調査結果	3
(1)	学力調査(調査問題)	3
①	小学校国語 A(主として知識)	3
②	小学校国語 B(主として活用)	4
③	小学校算数 A(主として知識)	6
④	小学校算数 B(主として活用)	8
⑤	小学校理科	10
⑥	中学校国語 A(主として知識)	13
⑦	中学校国語 B(主として活用)	15
⑧	中学校数学 A(主として知識)	16
⑨	中学校数学 B(主として活用)	20
⑩	中学校理科	23
(2)	学習状況調査(質問紙調査)	27
(3)	質問紙調査票の項目と正答率との関係	33
(4)	学校調査(質問紙調査)	34

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ア 国や北海道が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- イ 各教育委員会や学校等が、全国的な状況との関係において、自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ウ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善に役立てる。

(2) 調査の対象とする児童生徒

稚内市立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象に実施した。

【小学校調査】 小学校第6学年

【中学校調査】 中学校第3学年

(3) 調査事項及び手法

① 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

〔主として「知識」に関する問題〕

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など

〔主として「活用」に関する問題〕

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力など

- ・国語A、算数・数学A：主として「知識」に関する問題を中心とした出題
- ・国語B、算数・数学B：主として「活用」に関する問題を中心とした出題
- ・理科：主として「知識」に関する問題と

主として「活用」に関する問題を一体的に出題

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

〔児童生徒に対する調査〕

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

〔学校に対する調査〕

指導方法等に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

(4) 調査日時・解答児童生徒数

平成24年4月17日（火）

【小学校調査】

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	
308名	309名	308名	309名	309名
国語A(20分) 算数A(20分)	国語B(40分)	算数B(40分)	理科(40分)	児童質問紙(20分)

【中学校調査】


1時限目	2時限目	3時限目	4時限目	5時限目	
272名	272名	273名	273名	272名	
国語A(45分)	国語B(45分)	数学A(45分)	数学B(45分)	理科(45分)	生徒質問紙(20分)

(5) 留意事項

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況を把握することを目的として実施しておりますが、実施教科が国語、算数・数学、理科の3教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものでないことから、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であることを留意することが必要です。

本調査の結果については、個々の設問や領域等に着目して学習指導上の課題を把握、分析し、児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上につなげることが重要です。

調査結果の分析については、本市の正答率によって、次のとおり整理しています。

正答率 80%以上	★★★★★	(達成)
60%以上 80%未満	★★★★	
50%以上 60%未満	★★★	
50%未満	★	

また、全国の正答率に加え、さらに本市との比較を次のとおり表記しています。

全国の正当率に対し、

5ポイントを超えて低い	▼▼	(下回っている)
5ポイント以内のマイナス	▼	(ほぼ同程度-やや下回っている)
5ポイント以内のプラス	△	(ほぼ同程度-やや上回っている)
5ポイントを超えて高い	△△	(上回っている)

質問紙調査では、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合が80%を超えたものを「高い傾向」、60%未満のものを「低い傾向」と分類しています。

平成24年度全国学力・学習状況調査の調査問題と質問調査の内容は、国立教育政策研究所のホームページに掲載されています。

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

2 調査結果

(1) 学力調査（調査問題）

① 小学校国語 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★★★	79.4	▼
書くこと	★★	57.5	▼▼
読むこと	★★★★★	82.1	▼
言語事項	★★★★★	86.3	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1-(1)	漢字を読む(新しいビルを建築する)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	★★★★★	89.3	▼
1-(2)	漢字を読む(親から独立してくらす)		★★★★★	92.1	▼
1-(3)	漢字を読む(参加することを許す)		★★★★★	95.2	△
1二(1)	漢字を書く(病院でいしやにみてもらう)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	★★★	83.1	▼▼
1二(2)	漢字を書く(東からたいようがのぼる)		★★★★★	82.8	▼
1二(3)	漢字を書く(白いぬのを青くそめる)		★★★★★	90.5	▼
2	話し手の話の内容を聞きながら書いた質問について、その狙いを適切に説明したものを選択する	狙いを明確にして質問する	★★	65.2	▼▼
3ア	収集した情報を関係付けながら話し合い、整理した図の中から適切な内容を取り出して書く	目的に応じ、収集した情報を関係付けながら話し合う	★★★★★	92.5	▼
3イ	収集した情報を関係付けながら話し合い、整理した図の中から共通する内容を取り出して書く		★★★★	80.4	▼
4	四つの会話文の音読の仕方として適切なものをそれぞれ選択する	場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら音読する	★★★	73.3	▼
5ア	百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を取り出して書く	百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を捉える	★★★★★	91.1	△
5イ			★★★★★	92.2	△
6	創作した物語の語り手が寄り添っている人物として適切なものを選択する	表現の効果について確かめながら物語を創作する	★★★	71.8	▼
7	新聞の報道記事のリードに必要な事柄を整理し、一文にまとめて書く	目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書く	★	43.2	▼▼
8	日常生活で使われている慣用句を集め、それらの意味を適切に捉える	日常生活で使われている慣用句の意味を正しく理解する。	★★★	79.7	▼
9一	学年別漢字配当表に示されている漢字(申)の正しい筆順を適切に捉える	学年別漢字配当表に示されている漢字を筆順に従って正しく書く	★★★	82.7	▼
9二	学年別漢字配当表に示されている漢字(赤)の正しい筆順を適切に捉える		★★★	81.4	▼▼

【課題と改善策】

【新聞の報道記事のリードを書く】

- ・目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書くことに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・目的や意図に応じ、文と文との関係を押さえ、言語を操作しながら複数の文を一文に統合して書くことが重要である。事実や感想、意見などをそれぞれ一文にまとめた上で、文の意味を変えないように一文に統合するように指導することが考えられる。

② 小学校国語B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★	63.0	▼▼
書くこと	★	46.8	▼▼
読むこと	★	55.7	▼▼
言語事項	★	55.2	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1一	目的や意図に応じ、依頼する具体的な内容として適切なものを選択する	目的や意図に応じ、書く事柄を選択する	★★	64.8	▼▼
1二	目的や意図に応じ、適切に敬語を使いながら、返事の仕方と内容を記述する	目的や意図に応じ、適切に敬語を使いながら、内容の中心を明確にして書く	★	55.2	▼▼
1三	手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置を適切に選択する	手紙の構成を理解し、後付けを書く	★	23.5	▼
2一	参加者から出された質問の内容を適切に捉え、まとまりごとに整理する	司会として収集した情報を捉え、まとまりごとに整理する	★★★★	84.3	▼
2二	提示された資料を読み取った上で、相手に対して質問をしたい内容を明確にして発表するように記述する	資料を読み取った上で、質問をしたい内容を明確にして発表する	★	52.6	▼▼
2三	話合いの目的を再確認し、計画的に話合いを進めようとする司会の役割を適切に説明したものを選択する	司会として話合いの目的を再確認し、計画的に話合いを進める	★	52.2	▼▼
3一ア	雑誌の特徴の説明として適切なものを選択する	目的に応じ、雑誌や読んだ記事の特徴を捉える	★★★★	87.3	▼
3一イ	記事の特徴の説明として適切なものを取り出して書く		★		
3二	編集者の意図を説明したものとして適切なものを選択する	編集者の意図を捉える	★★	51.0	▼
3三	目的に応じ、複数の記事を結び付けながら読もうとするとき、該当する記事の見出しとして適切なものを選択する	目的に応じ、記事を結び付けながら読む	★	57.6	▼▼
3四	二つの記事に書かれている内容を結び付けながら読み、理由となる事実を基にして自分の考えを記述する	複数の記事を結び付けながら読み、事実を基にして自分の考えをもつ	★	37.7	▼▼

【課題と改善策】

〔依頼の手紙を書く〕

- ・目的や意図に応じ、適切に敬語を使いながら、内容の中心を明確にして書くことやはがきの表書きや手紙の後付けに必要な事柄を正しい位置に書くことに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・手紙には、依頼状、案内状、礼状と様々な形態があること。これらの手紙を書く機会を、国語科をはじめ各教科等の学習においても計画的に設定することが重要であり、日常生活においても機会を捉えて手紙を書くことを奨励することも大切である。
- ・後付けについては、日付、署名、宛て名の順に書くことや、日付と宛て名は署名よりも上の位置に書くことなどについて、実際に手紙を書く場面を設定するなどして具体的に指導することが大切である。

〔立場や意図を明確にして話し合う〕

- ・提示された表やグラフなどの資料の情報を、目的に応じて正確に読み取った上で、資料に含まれる具体的な割合の数値を引用しながら、意見や質問を的確に述べること、司会の持つ様々な役割を理解し、話し合いの目的や流れに沿って適切に役割を果たしながら話し合うことに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・話し合いにおいては、客観的な事実を基にして互いの考えを広げたり、深めたりすることが重要である。そのためには、具体的な数値を引用し、それを考えの理由や根拠にするように指導することが必要である。
- ・司会は話し合いの目的を常に意識し、その実現のための方法や手順を参加者に示したり、論点を明確にして発言を促したりすることができるように指導することが大切である。

〔雑誌を効果的に読む〕

- ・「各回の主な内容」の構成を押さえ、特集全体を概観した上で、第1回で取り上げられた内容を的確に捉えることや目的に応じて、必要となる情報を正しく取り出して整理したり、複数の記事を結びつけたりしながら読むこと、目的や意図に応じて、必要となる事実を読み取ったり、複数の情報を関係付けたりしながら、分かったことや自分の考えをまとめることに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・雑誌を読む場合、目的に応じて雑誌や記事の特徴を捉えることが重要である。雑誌名に加えて記載されている、「週刊」や「月刊」などの刊行時期に着目したり、特集の内容や回数など、雑誌全体の記事の構成を理解したりすることができるように指導することが大切である。
- ・目的に応じて、複数の資料や記事を選び、それらを関連付けて読むことが重要である。読む目的を明確にし、必要となる資料や記事を選び、それらの内容がどのように関係付くかを捉えながら読むことができるように指導することが大切である。
- ・新聞や雑誌などを読み、それらに含まれる内容や構造を捉え、自分の考えを広げたり深めたりすることが重要である。書き手がどのような事例を挙げ、考えの理由や根拠としているかを捉えることができるように指導することが大切である。また、読み手は、目的や意図に応じて、自分の考えを広げたり深めたり、他者の考えを自分の考えに取り入れたりすることができるようにすることが大切である。

③ 小学校算数 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と計算	★★★★	75.0	▼▼
量と測定	★★★★	71.7	▼▼
図形	★★★★	72.6	▼▼
数量関係	★★★★	74.4	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	132+459を計算する	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	★★★★	95.7	▼
1(2)	148÷37を計算する	除法の計算をすることができる	★★★★	94.3	▼
1(3)	4.6-0.21を計算する	小数の減法の計算をすることができる	★★	63.1	▼▼
1(4)	90×0.7を計算する	小数の乗法の計算をすることができる	★★★★	90.8	▼
1(5)	6×2+8×3を計算する	加法と乗法の混合した整数の計算をすることができる	★★★	80.0	▼
1(6)	3/7-2/5を計算する	異分母の分数の減法の計算をすることができる	★★★	85.7	▼▼
1(7)	4/5÷8を計算する	除数が整数である場合の分数の除法の計算をすることができる	★★★	82.4	▼▼
2(1)	47000は1000が何個集まった数かを書く	数の相対的な大きさについて理解している	★★★★★	88.8	▼
2(2)	596の1/100の大きさの数を小数で書く	十進位取り記数法の仕組みについて理解している	★★★	73.7	▼▼
3(1)	120cmの赤いテープの長さが白いテープの長さの0.6倍に当たるとき、二つのテープの長さの関係を表している図を選ぶ	場面と図とを関連付けて、二つの数量の関係を理解している	★	34.0	▼▼
3(2)	120cmの赤いテープの長さが白いテープの長さの0.6倍に当たるとき、白いテープの長さを求める式を書く	1に当たる大きさを求めるために、除法が用いられることを理解している	★	41.1	▼
4	5日間で1日に平均何個のトマトがとれたことになるのかを書く	平均の意味を理解し、測定値の平均を求めることができる	★★★	86.9	▼▼
5(1)	示されたはがきの面積は約何cmかを選ぶ	面積についての感覚を身に付けている	★★	60.6	▼▼
5(2)	三角形の底辺に対応する高さを選ぶ	三角形の底辺と高さの関係について理解している	★	54.6	▼▼
6(1)	三つの角の大きさが60°、80°、90°である四角形の、残りの角の大きさを書く	四角形の四つの角の大きさの和が360°であることを理解している	★★★	76.9	▼▼
6(2)	直方体において、与えられた面に垂直な辺を書く	立体図形の辺と面の垂直の関係を理解している	★	64.8	▼▼
7	示された半円をかくために、コンパスの針を刺す場所と、コンパスの開いている長さを答える	円の中心と半径について理解している	★★★	76.1	▼▼
8	犬を飼っている8人が学級全体の人数の25%に当たるとき、学級全体の人数を求める式と答えを書く	百分率の意味について理解している	★	58.3	▼▼
9	直方体の底面の大きさを変えずに、高さを2倍、3倍、…にすると、体積はどのように変わるかを選ぶ	表を用いて、二つの数量の関係が、比例の関係にあることを理解している	★★★★★	84.8	▼

【課題と改善策】

〔小数の減法〕

- ・小数点の仕組みを基に、小数点をそろえて位ごとに計算することが求められが、小数点をそろえて位ごとに計算することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・小数の減法の計算の仕方の理解を確実にするためには、誤った筆算の処理から誤りを指摘したり、正しい計算の仕方を説明したりすることが大切である。

〔除法の意味（基準量を求める場合）〕

- ・場面と図とを関連付けて、二つの数量の関係を理解することや1に当たる大きさを求めるために、除法が用いられることを理解することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・問題の場面を図に表すことで、数量の関係（基準量、比較量、割合）を捉えることが大切である。数量の関係が文章で与えられた場面で、文章から分かることを順序よく図に表す活動を取り入れることが考えられる。
- ・少数を簡単な整数に置き換えて考え、適切に演算の決定ができるようにすることが大切である。また、「倍」という表現を含む文章から数量の関係を適切に捉え、演算の決定ができるようにすることが大切である。基準量と比較量を明確に捉え、基準量を求めようとしているのか、比較量を求めようとしているのかを的確に判断し、演算を決定できるようにすることが必要である。

〔量の大きさについての感覚、三角形の底辺と高さの関係〕

- ・三角形の底辺と高さの関係について理解することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・日常的に用いる「高さ」という言葉と、算数の用語としての「高さ」の意味の違いを理解することが大切である。

〔四角形の四つの角の大きさの和、直方体の辺と面の位置関係〕

- ・立体図形の辺と面の垂直の関係について理解することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・辺や面の平行や垂直の関係については、具体的な事象を観察することで、実感の伴った理解ができるように指導することが大切である。そのためには、具体物を用いて平行や垂直の関係を観察することが考えられる。

〔百分率〕

- ・百分率の意味に基づいて、基準量の求め方が（比較量）÷（割合）になることを理解していることが求められる。百分率の意味について理解することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・問題の場面から、基準量と比較量を的確に捉えることが必要である。そのためには、問題の場面を図を用いた式に表したり、図に表したりすることで二つの数量の関係を捉えることが大切である。

④ 小学校算数B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と計算	★	54.0	▼▼
量と測定	★★	60.8	▼▼
図形	★★	63.3	▼▼
数量関係	★	49.5	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	代金320円に対して520円を支払ったとき、おつりとしてもらった2枚の硬貨の種類を書く	支払い方の工夫を解釈し、おつりの金額を硬貨の種類と枚数に対応させることができる	★★★★	92.6	▼
1(2)	代金630円に対して、1030円よりも1130円を支払ったときの方が、おつりの硬貨の枚数が少なくなるわけを書く	硬貨の種類と枚数を比較し、一方の支払いの方が、おつりの枚数が少なくなる理由を記述できる	★	42.5	▼▼
2(1)	中型の跳び箱を8段にしたときの高さを求める式を選ぶ	跳び箱の図を観察し、指定された段の高さを求める式を読み取ることができる	★★★★	87.1	▼▼
2(2)	中型の跳び箱を70cmの高さにすることができるかどうかを判断し、そのわけを書く	必要な情報を用いて、指定された高さにすることができるかどうかを判断し、その理由を記述できる	★	26.8	▼
2(3)	2種類の跳び箱を30cm高くすると同じ高さになるわけとして、正しい記述を選ぶ	示された複数の情報を関連付けて解釈し、算数の用語で的確に表現されているものを選択できる	★	56.2	▼▼
3(1)	縦6cm、横10cmの長方形に内接するひし形の面積を求める式と答えを書く	面積が等しい直角三角形の数に着目し、長方形に内接するひし形の面積の求め方を理解できる	★★★	74.2	▼▼
3(2)	面積が等しい直角三角形を基に、長方形に内接する四角形の面積と長方形の面積の関係を書く	面積が等しい直角三角形を基に筋道を立てて考え、面積の関係を記述できる	★	51.2	▼▼
4(1)	午前11時30分までにご飯が出来上がるようにするために、所要時間40分間を基に、こんろに点火する時刻を求める	与えられた条件に合う時刻を求めることができる	★★★	81.3	▼
4(2)	40分間以内でできることを判断するために、所要時間の範囲から適切な数値の組み合わせを書く	示された時間の範囲から、目的に応じて所要時間の見当を付けることができる	★★★	72.8	▼
4(3)	はかりの目盛りと1人分の材料と分量を基に、班の人数分のご飯を作るために必要な水の重さの求め方と答えを書く	はかりを適切に読み取り、与えられた条件を基に筋道を立てて考え、重さの求め方を記述できる	★	32.8	▼▼
5(1)	一輪車の高さを調節したときの、示された長さを求める	一輪車の図から円を見だし、円の性質を用いて、長さを求めることができる	★★★	64.4	▼
5(2)	一輪車のタイヤの回転数と進んだ長さが比例の関係にあることを基に、トラック一周の長さを求める式を選ぶ	表から比例の関係を捉え、二つの数量の変化の仕方に対応する式を選択することができる	★★	60.9	▼
5(3)	示された表から、合計の人数を基にした乗れる人数の割合は、男子と女子ではどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	表から適切な数値を取り出して割合の大小を判断し、その理由を記述できる	★	23.3	▼▼

【課題と改善策】

【日常事象の解釈と根拠の説明（おつり）】

- ・硬貨の種類と枚数を比較し、一方の支払いの方が、おつりの枚数が少なくなる理由を言葉と数を用いて記述することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・条件に基づいて、必要な事柄を過不足なく記述することが大切である。おつりの硬貨の枚数を少なくするお金の出し方を明らかにするために、二人のおつりの硬貨の種類と枚数を比べて記述することが求められる。

〔事象の観察と判断の根拠の説明（跳び箱）〕

- ・必要な情報を用いて、指定された高さにすることができるかどうかを判断し、その理由を言葉や数を用いて的確に記述することや示された複数の情報を関連付けて解釈し、算数の用語で的確に表現されているものを選択することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・観察や計算の結果から得られる事実を根拠として適切に示すことが、算数を活用して理由を説明する際に大切である。本設問では、中型の跳び箱を70 cmの高さにすることができない理由を記述するために、複数の段の高さを求めた計算の結果や段の構造を根拠として筋道を立てて考えることが必要である。
- ・学習した用語を用いて日常の事象を説明することが、算数で学習した内容を正しく理解する上で大切である。用語を学習した時だけではなく、その後の学習や他教科の学習においても積極的に使うことが必要である。

〔図形の観察と発展的な考え（四角形の面積）〕

- ・面積が等しい直角三角形を基に筋道を立てて考え、面積の関係を言葉や記号を用いて記述することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・図形を観察して見いだしたことを、記号などに表しながら筋道を立てて考えることが大切である。また、発見した事実が、条件の一部を変えた場面にも成り立つかどうかを調べることを通して、統合的・発展的な見方ができるようにすることが大切である。

〔目的に応じた判断と筋道を立てた表現（調理）〕

- ・与えられた条件を基に筋道立てて考え、重さの求め方を式や言葉を用いて記述することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・与えられた数量やそれらの関係を整理し、問題を解決するためには、どのような情報をどの順序で使えばよいのかについて、解決の見通しを立てて処理していくことが大切である。

〔情報の解釈と数学的な表現（一輪車）〕

- ・表から適切な数値を取り出して割合の大小を判断し、その理由を言葉や式を用いて記述することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・割合を示す様々な表現の中から、基準量や比較量を明確にすることが大切である。割合を表す表現には、「Aを基にしたBの割合」や「Aの□倍がB」などの表現がある。これらの中から、Aが基準量であり、Bが比較量であると判断することが必要である。

⑤ 小学校理科

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
物質	★★	61.4	▼▼
エネルギー	★	59.8	▼▼
生命	★★★	68.6	▼▼
地球	★	50.6	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	氷砂糖を細かく割ったときの全体の重さについて、当てはまるものを選ぶ	物は、形が変わっても重さは変わらないことを理解している	★★★★	85.8	▼
1(2)	氷砂糖を水に溶かしたときの全体の重さについて、当てはまるものを選ぶ	物は、水に溶けても重さは変わらないことを氷砂糖に適用できる	★★★	76.3	▼
1(3)	砂糖水に溶けている氷砂糖の様子について、実験結果から適切な図を選び、選んだわけを書く	水に溶けている物の様子について、実験結果を基に自分の考えを改善して、その理由を記述できる	★	54.4	▼▼
1(4)	梅ジュースに溶けている砂糖の濃さについて、適切に説明しているものを選ぶ	物は、水に溶けると液全体に広がることを、梅ジュースに適用できる	★★★	65.6	▼
2(1)	虫眼鏡の適切な操作方法を選ぶ	虫眼鏡の適切な操作方法を身に付けている	★★★	65.0	△
2(2)ア	4月25日のサクラの様子について、データを基に、それぞれ当てはまるものを選ぶ	学習した植物の成長の規則性を、他の対象であるサクラに適用できる	★★★	73.0	▼
2(2)イ			★★★★	88.4	▼▼
2(3)太郎	サクラが開花する地域について、データを基に、それぞれ当てはまるものを選ぶ	気温が異なる地域のサクラの開花時期を、データを基に分析できる	★★★	75.5	▼▼
2(3)花子			★★	68.9	▼▼
2(4)	「おしべの花粉がめしべの先につく」ことを表す言葉を書く	植物の受粉と結実の関係について、科学的な言葉や概念を理解している	★★★	77.2	▼▼
2(5)	スイカの受粉と結実の関係を調べる実験について、適切な実験方法を選び、選んだわけを書く	植物の受粉と結実の関係を調べる実験について、結果を基に方法を改善して、その理由を記述できる	★	32.1	▼▼
3(1)ア	車を動かす力を強くするための工夫について、光電池の特性や乾電池のつなぎ方から当てはまる言葉を書く	光電池や乾電池の働きを強くするための要因を理解している	★★★	76.5	▼
3(1)イ			★	61.7	▼▼
3(2)	ゴムをねじる回数と車の進む距離の関係を示すグラフから、ゴムをねじる回数を選ぶ	ゴムをねじる回数についてグラフから分析して、予測することができる	★★	57.4	▼▼
3(3)	車の進行方向と電流の向きとを関係付けて考え、並列つなぎの適切なつなぎ方を選ぶ	並列つなぎについて、乾電池の向きと車の進行方向とを関係付けて、分析できる	★	52.7	▼▼
3(4)	電磁石の強さを変えるための実験条件を書く	電磁石の強さを変える要因について確かめる実験を、条件を制御しながら構想できる	★	50.8	▼▼
3(5)オ	水の状態変化の説明として、当てはまる言葉を選ぶ	水は、温度によって状態が変化する性質を、物を動かす「エネルギーの見方」として適用できる	★★	62.1	▼▼
3(5)カ			★	42.4	▼▼
3(5)キ			★	43.5	▼▼
4(1)	方位磁針の適切な操作方法を選び、その時の太陽の方位を書く	方位磁針の適切な操作方法を身に付けている	★	27.3	▼▼
4(2)	方位磁針の名称を書く	方位磁針の名称を理解している	★★★★	89.8	▼
4(3)	「かげの観察記録」を基に、木の影の長さの変化を表したグラフを選ぶ	「かげの観察記録」を基に、木の影の長さの変化を表すグラフを分析できる	★★	54.6	▼

設問 番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
4(4)	木の影がなかった時間の空の様子を選ぶ	日陰の様子と雲の様子とを関係付けて、木の影がなかった時間の空の様子を分析できる	★★	64.6	▼▼
4(5)	天気の様子と気温の変化とを関係付けて、気温の変化を表したグラフを選び、選んだわけを書く	天気の様子と気温の変化の関係についてデータを基に分析して、その理由を記述できる	★	16.9	▼

【課題と改善策】

〔物質に関する問題（水溶液の均一性）〕

- ・水に溶けている物の様子について、実験結果を基に自分の考えを改善して、その理由を記述することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・予想や仮説とその実験結果とを照らし合わせながら考察することが大切である。理科の学習において自分の考えを改善する際には、観察、実験の前に自分の考えを顕在化し、観察、実験の後に他者との考えと共有化を図りながら、科学的な見方や考え方として定着するよう指導することが大切である。

〔生命に関する問題（植物の受粉）〕

- ・植物の受粉と結実の関係を調べる実験について、結果を基に方法を改善して、その理由を記述することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・植物の受粉と結実の関係を調べる実験について、結果を基に方法を改善するには、観察、実験や様々な情報について、その結果を分析し、自分なりの解決策を吟味するなど批判的に考察することが大切である。

〔エネルギーに関する問題（ゴムや電流の働き）〕

- ・ゴムをねじる回数と車の進む距離との関係について、グラフから分析して、全体の傾向や共通性を読み取り、予測することや複数のデータから読み取り考察すること、電流の向きについては理解できているが、並列つなぎと直列つなぎの電流の強さや回路について分析することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・ゴムをねじる回数について、グラフから分析して予測するには、複数回のデータから全体の傾向や共通性を捉えて考察することが大切である。
- ・並列つなぎについて、乾電池の向きと車の進行方向とを関係付けて考察するには、モーターの回り方の変化を電流の強さや向きから判断することが大切である。

〔エネルギーに関する問題（電磁石の強さ）〕

- ・電磁石の強さを変える要因について、科学的な言葉や概念を適切に使用すること、電磁石に関する知識や技能を用いて、電磁石の働きで動く車といった新たな場面において、条件を制御して実験を構想することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・電磁石を利用したモーターを作る場面でモーターの回転を速くするにはどうしたらよいかという問題から、電磁石の強さを調べる要因を抽出し、条件を制御して実験の計画を立てる学習活動が考えられる。
- ・実験で制御する条件を表に整理するなどして、変える要因と変えない要因とを明確にし、問題解決の方略を想定できるように指導することが大切である。

〔エネルギーに関する問題（水の状態変化とエネルギーの関係）〕

- ・水は、温度によって状態が変化する性質を、物を動かす「エネルギーの見方」として適用することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・水は、温度によって状態が変化する性質を、物を動かす「エネルギーの見方」として適用するには、水蒸気や湯気が物を動かすエネルギーとして利用されていることに着目して考察することが大切である。

〔地球に関する問題（日陰の位置の変化と太陽の動きの関係）〕

- ・太陽の方位を調べることについて、方位磁針の適切な操作の技能に関する知識の定着や「かげの観察記録」を基に、木の影の長さの変化を表すグラフを分析することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・方位磁針の適切な操作方法を身に付けるには、方位磁針を使用する目的を明確に意識し、太陽の動きを基にしながらか操作を繰り返し行い、技能を習得することが大切である。また、方位磁針と地図を活用したオリエンテーションなどの学習活動を野外で実施したりすることにより、方位磁針を繰り返し使用し、適切な技能を習得できるようにすることが考えられる。
- ・影の動きについて観察を進めていく中で、児童が影の長さにも気付く場面を取り上げ、影の長さを紙テープで表していく学習活動が考えられる。

〔地球に関する問題（天気や気温の変化）〕

- ・天気の様子と気温の変化との関係についてデータを基に分析して、その理由を記述することや木の影の有無と天気の様子とを関係付け、木の影の様子から天気の様子を推測し、天気の様子から適切に気温の変化を捉えることに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・天気の様子と気温の変化との関係についてデータを基に分析するには、天気の変化について関心をもち、様々な気象情報を関連付けて考察することが大切である。

⑥ 中学校国語 A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★★★	87.7	▼
書くこと	★★★★	88.1	▼▼
読むこと	★★	65.4	▼▼
言語事項	★★★	73.7	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1一	指示棒が指す箇所として適切なものを選択する	自分の話を聞き手に理解してもらえるように、資料を用いて話す	★★★	85.4	▼▼
1二	話題が変わる箇所として適切なものを選択する	間の取り方に注意して話す	★★★	85.0	▼▼
2一	手紙の前文の最初に書かれる言葉の名称として適切なものを選択する	手紙の形式を理解して書く	★★★	89.2	▼▼
2二	時候の挨拶に書き足した文の説明として適切なものを選択する	相手に応じて文章を書き直す	★★★	84.9	▼▼
3一	「よく熟した夏ミカン」に対応する東京の情景を本文中から抜き出す	比喩を手掛かりにしながら文脈をたどり、内容を理解する	★★★	85.9	▼▼
3二	「この村の月は、まるでよく熟した夏ミカンだ」に使われている表現の技法の名称を書く	比喩という言葉と結び付けて、表現の仕方を理解する	★	40.4	▼▼
4一	「難易度が高くなるので」を聞き手に分かりやすい表現に直す	聞き手や場面を意識して、適切な語句を選択して話す	★★★★★	90.1	△
4二	「生徒会活動(小学校……児童会活動)」を場に応じた話し言葉にする	話し言葉と書き言葉との違いを理解し、適切に使う	★	47.1	▼▼
5一	文章の特徴として適切なものを選択する	伝えたい事柄を明確にして書く	★★★★★	90.6	▼
5二	文鎖について説明する一文を書き加える	必要な情報が相手に伝わるように説明する	★★★	87.8	▼▼
6一	「このような現象」が何と呼ばれているかを本文中から抜き出す	文章の展開に即して内容を捉える	★★★	68.1	△
6二	取扱い絵表示の内容に加えて気を付けなければならないこととして適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報を読み取る	★	40.3	▼▼
7一1	漢字を書く(地域の人をショウタイする)	文脈に即して漢字を正しく書く	★	51.5	▼▼
7一2	漢字を書く(メートルは長さのタンイである)		★★★★★	86.1	▼
7一3	漢字を書く(鉛筆をカリる)		★★★	69.3	▼
7二1	漢字を読む(考えに相違がある)	文脈に即して漢字を正しく読む	★★	64.5	▼▼
7二2	漢字を読む(不純物が沈殿する)		★★★★★	84.6	△
7二3	漢字を読む(会議で決を採る)		★★★	73.8	▼▼
7三ア	適切な語句を選択する(このカーテンの色は、部屋の雰囲気とよく調和している)	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う	★★★★★	82.6	△
7三イ	適切な敬語を選択する(先生が、私の家にいらっしやる)		★★★★★	89.0	▼
7三ウ	適切な語句を選択する(弟子を手塩にかけて育てる)		★★★	60.6	△
7三エ	適切な語句を選択する(たなびく雲の間から、春の光がもれている)		★	46.9	▼▼
7三オ	適切な語句を選択する(いかなる困難にもひるむことなく仕事を進めた)		★★★★★	93.5	▼
7四ア	適切な対義語を選択する(受信)		★★★★★	87.5	▼
7四イ	適切な対義語を選択する(理想)		★★★	66.3	▼

設問 番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
7五	はがきの表書きを書く	はがきの書き方を理解して書く	★★★★	73.7	△△
7六1	ローマ字で書く(たけくらべ)	ひらがなで表記された作品名をローマ字で書く	★★★★	88.8	▼
7六2	ローマ字を読む(Tosa nikki)	ローマ字で表記された作品名を読み、ひらがなと漢字で正しく書く	★★★	81.9	▼▼
7七1	「諸行むじやう」を漢字で書いたものとして適切なものを選択する	抽象的な概念を表す語句について理解する	★★	67.0	▼▼
7七2	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す(あらはす)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	★★★★	92.6	△
7八1	漢字の音読みと訓読みの説明として適切なものを選択する	漢字の音読みと訓読みについて理解する	★★★	72.0	▼
7八2	漢和辞典の「意味」の中から、「観光」の「光」の意味として適切なものを選択する	辞書を活用し、漢字が表している意味を正しく捉える	★★★	76.6	▼▼

【課題と改善策】

〔文学的な文章を読む〕

- ・比喩という言葉と結び付けて、表現の技法を理解することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・中学校では文章中に出てきた具体的な表現から、「比喩」、「反復」などの表現の技法の名称を確認したり、多様な表現の技法について体系的に整理したりする指導が重要である。

〔スピーチをする〕

- ・実際に話す場面にふさわしい適切な表現を使うことに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・話し言葉と書き言葉との違いを理解させることが大切である。スピーチ原稿を書かせる場合も、話すことを前提としたものであることを意識させる必要がある。

〔説明的な文章を読む〕

- ・本文中の情報を正確に読み取ることに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・目的に応じて必要な情報を読み取る際には、自分にとって必要な事柄を明確にし、それに応じて情報を取捨選択しながら読み進めるように指導することが大切である。

〔言語事項等〕

- ・言語や言語文化に関する知識・技能を身に付け、文や文章の中で適切に用いることや語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・漢字を書くことの指導においては、漢字の字形や画数、読みや意味などの基本的な事項を確実に指導する必要がある。
- ・慣用句については、小学校での学習を踏まえて様々なものに触れさせ、話や文章の中で使い慣れるように指導することが必要である。

⑦ 中学校国語B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
話すこと・聞くこと	★★	59.9	▼
書くこと	★★	57.4	▼
読むこと	★★	61.5	▼
言語事項	-	-	-

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1一	対談での発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	相手の話を踏まえて話す	★★★	79.2	▼
1二	対談の展開を整理したものとして適切なものを選択する	話の展開に注意して聞く	★★★	80.8	▼
1三	これからどのような言葉の使い方をしたいのかを具体的な言葉の例を挙げて書く	相手の発言を注意して聞き、自分の考えを書く	★	19.7	▼
2一	「被写体」を言い換えている言葉を本文中から抜き出す	文脈の中における語句の意味を捉える	★★★★	84.3	▼
2二	祖母向けの説明書の工夫として適切なものを選択する	効果的に伝わるように、内容や表現の仕方を工夫して書く	★★★	82.5	▼▼
2三	祖母向けの説明書の一部を書く	資料に書かれている情報の中から必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書く	★★★	68.4	▼
3一	物語について説明したものとして適切なものを選択する	物語の展開や表現の特徴を捉える	★★	61.6	▼
3二	物語に描かれている季節を選択する	物語の場面の展開を捉える	★	34.2	△
3三	朗読の仕方の工夫とその理由を書く	物語の内容や登場人物の言動の意味などを捉え、自分の考えを書く	★★	58.9	▼▼

【課題と改善策】

【対談を聞く（「美しい日本語とは」）】

- ・対談者の発言の内容を取り上げて自分の考えを具体的に書くことに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・対話や討論などの内容を基に自分の考えを書く際には、発言の内容（誰が何に対してどのように述べたか）を取り上げて、話題に対する自分の考えを明確に書く必要がある。また、書いた文章を互いに読み合い、文章に取り上げている内容、構成、記述の仕方などについて意見を述べ合うことが重要である。

【説明的な文章を書き換える（使用説明書）】

- ・時や季節を表す言葉に着目し、場面の展開を捉えることに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・文学的な文章を読む際には、それぞれの場面がどのように設定されているか（時・場所・人物など）を本文中の言葉に即して捉えることが大切である。そうした場面がどのように展開しているか捉えさせるとともに、登場人物の心情や行動、情景描写などに注意して読ませることが重要である。

⑧ 中学校数学A(主として知識)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と式	★★	67.5	▼▼
図形	★★	66.7	▼▼
数量関係	★	52.1	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	8と12の最小公倍数を求める	2つの自然数の最小公倍数を求めることができる	★★	67.7	▼▼
1(2)	$6 - (-7)$ を計算する	正の数と負の数の減法の計算ができる	★★★	88.5	▼▼
1(3)	数直線上の点を表す負の整数の値を読み取る	数直線上に示された負の整数を読み取ることができる	★★★	66.4	▼
1(4)	天気予報の情報から、ある市の最高気温と最低気温の差を求める	正の数と負の数を用いて日常的な事象を処理することができる	★★	73.5	▼▼
2(1)	$(7x + 5y) - (5x + 2y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算ができる	★★★	77.6	△
2(2)	$x = 3$ のときの式 $-x^2$ の値を求める	指数を含む文字式で文字に数を代入して式の値を求めることができる	★★	66.3	▼▼
2(3)	整数 a を用いて、式 $2a$ で表すことのできる数を選ぶ	文字の値が整数のときに、式の値について考察することができる	★	36.6	▼▼
2(4)	「1個 a 円の品物を2個買った代金は1000円より安い。」という数量の関係を表した式として正しいものを選ぶ	数量の大小関係を不等式に表すことができる	★★	65.2	▼▼
3(1)	比例式 $6:8 = x:12$ を解く	簡単な比例式を解くことができる	★★★	61.8	▼
3(2)	連立方程式 $a + b = 8$ 、 $2a + b = 11$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	★★★	80.5	▼▼
3(3)	一次方程式を解く際に用いられている等式の性質を選ぶ	方程式を解く際に用いられている等式の性質を理解している	★★★	78.5	▼▼
3(4)	方程式の解が問題の答えとして適切なものであるかどうかを調べることについて、正しい記述を選ぶ	方程式を活用して、問題を解決する手順を理解している	★	47.8	▼▼
4(1)	与えられた方法で作図された直線がもつ性質として、正しい記述を選ぶ	角の二等分線の作図の方法について理解している	★	56.3	▼▼
4(2)	三角形を、直線を軸として対称移動した図形をかく	対称移動した図形をかくことができる	★★★	81.3	▼▼
4(3)	中心角 120° の扇形の面積について正しいものを選ぶ	扇形の面積がその中心角の大きさに比例することを理解している	★★★	69.0	▼▼
5(1)	直方体の辺と面上の線分との位置関係について、正しい記述を選ぶ	直方体における辺と面に含まれる直線との位置関係を理解している	★★	60.9	▼▼
5(2)	1回転させると円柱ができる平面図形として正しいものを選ぶ	回転体がどのように構成されるかを理解している	★★★	86.9	▼▼
5(3)	三角柱の展開図として正しいものを選ぶ	三角柱の展開図について理解している	★★★★	92.8	▼
5(4)	正四角錐の体積を求める式として正しいものを選ぶ	正四角錐の体積の求め方を理解している	★★	60.8	▼▼
6(1)	三角定規による平行線の作図について、正しい記述を選ぶ	同位角が等しければ2直線は平行であることを理解している	★	43.6	▼▼
6(2)	n 角形の内角の和を求める式で、 $(n-2)$ が表すものを選ぶ	n 角形の内角の和を求める公式の意味を理解している	★	45.7	▼▼
6(3)	与えられた三角形と合同な三角形を選ぶ	三角形の合同条件を理解している	★★	66.8	▼▼
7	図形に成り立つ性質の逆の事柄を完成する	具体的な命題について、仮定と結論を区別して、もとの命題の逆をつることができる	★★★	72.4	▼▼

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
8	証明で用いられている図が考察対象の図形の代表であることについての正しい記述を選ぶ	証明の意義について理解している	★★	64.4	▼▼
9(1)	yがxに比例し、比例定数が3のとき、x、yの値について、正しい記述を選ぶ	比例定数の意味を理解している	★	51.8	▼▼
9(2)	$y=2x$ 上の点を選ぶ	比例のグラフ上にある点のx座標とy座標の値の組が、その式を満たしていることを理解している	★	49.8	▼▼
10(1)	反比例の表を完成する	反比例の関係を表す表から、表中の値を求めることができる	★	48.8	▼▼
10(2)	反比例のグラフを選ぶ	反比例の関係を表すグラフの特徴を理解している	★	52.2	▼▼
11(1)	$(-1, -4)$ の位置を座標平面上に示す	座標平面上に点の位置を示すことができる	★	61.0	▼▼
11(2)	一次関数のグラフから式を選ぶ	与えられたグラフから、傾きと切片の値を読み取り、一次関数 $y=ax+b$ の式を指摘できる	★★★	72.0	▼
12	一次関数を表した事象を選ぶ	2つの数量の関係が一次関数になることを理解している	★	37.9	▼
13	二元一次方程式の解を座標とする点について、正しい記述を選ぶ	二元一次方程式の解とグラフの関係を理解している	★	38.8	▼▼
14(1)	1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ	前の試行が次の試行に影響しない場面において、「同様に確からしい」ことの意味を理解している	★★★	64.6	▼
14(2)	数字の書かれた3枚のカードから2枚のカードをひくとき、両方とも奇数のカードである確率を求める	簡単な場合について確率を求めることができる	★★	57.4	▼
15(1)	度数分布表について、正しい記述を選ぶ	相対度数の必要性と意味を理解している	★	48.7	▼
15(2)	フリースローでボールの入った回数と人数の関係をまとめた図から、ボールの入った回数の最頻値を求める	資料を整理した図から最頻値を読み取ることができる	★	42.4	▼▼

【課題と改善策】

【文字式の計算とその利用】

- ・文字の値が整数のときに、式の値について考察することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・文字のとり得る値の範囲の理解を深め、式の値を求めることが大切である。
- ・式の値を基にして文字の値を求め、それが数の範囲にあてはまるかどうかを判断することが大切である。

【方程式の解き方とその利用】

- ・方程式を活用した問題解決において解の適否を調べる方法についての理解に課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・方程式の解が問題の答えとして適切なものであるかどうかを調べる必要性を理解することが大切である。

【角の二等分線の作図・対称移動・扇形の面積】

- ・角の二等分線をひく作図の方法についての理解に課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・基本的な作図の学習では、手順に沿ってかくだけでなく、かかれた図形の特徴を作図の方法に基

づいて捉え、何が作図できたかを理解することが大切である。

〔平面図形の基本的な性質〕

- ・同位角が等しければ2直線は平行であることへの理解やn角形の内角の和を求める式 $180^\circ \times (n-2)$ における $(n-2)$ の意味の理解に課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・2枚の三角定規を動かして平行線をひいた後、動かした三角定規の1つの角に着目し、動かす前と後の位置がそれぞれ三角定規を使ってひいた2直線の同位角であることを見いだす活動を取り入れることが考えられる。
- ・多角形の内角の和を表す式の意味を理解することが大切である。また、式の意味を場面に即して読み取ることが大切である。

〔比例定数の意味・グラフ上の点〕

- ・yがxに比例するとき、xとyの値の商x分のyが一定で、比例定数と等しくなることへの理解や与えられた比例の式にx座標とy座標の値をそれぞれ代入し、式を満たす点を正しく指摘することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・比例の学習では、変数と定数の違いを明らかにし、比例定数の意味を理解することが大切である。また、比例の様々な性質を理解することが大切である。例えば、yがxに比例するとき、xとyとの関係を表に表し、そこからxとyの間にどのような関係があるかを調べ、xの値が負の数の場合も含めて、xとyの対応関係や変化の様子を捉える活動を取り入れることが考えられる。
- ・座標平面上の点がある比例のグラフ上にあるかどうかを確かめるには、点のx座標とy座標の値の組を比例の式に代入して確かめればよいことを理解することが大切である。

〔反比例の表とグラフ〕

- ・反比例の関係を表す表から変化や対応の特徴を捉え、xの値に対応するyの値を求めることや反比例のグラフがx軸、y軸に限りなく近づく2つのなめらかな曲線であることへの理解に課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・比例と対比して反比例の意味を理解することが大切である。
- ・関数関係を表す表において、変化（横にみる）と対応（縦にみる）の両側面から関係を捉えることが大切である。
- ・反比例のグラフは、原点について対称な2つのなめらかな曲線で、軸と交わらないことを理解することが大切である。

〔一次関数の意味〕

- ・具体的な事象における2つの数量の関係には、一次関数として捉えられるものがあることへの理解に課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・2つの数量が一次関数の関係であるかどうかを判断する際には、式を活用して調べる大切

である。例えば、式を $1500 - x = y$ のような形で表した場合、この式を $y = -x + 1500$ と変形し、式 $y = ax + b$ の形に表すことができることから一次関数と判断出来るように指導することが大切である。

〔二元一次方程式の解とグラフ〕

- ・二元一次方程式のグラフはその方程式を満たす x 、 y の値の組を座標とする点の集合で表されることの理解に課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・二元一次方程式では、 x の値を1つ決めれば、それに対応する y の値がただ1つ決まることから、この方式が x 、 y の関数関係を表す式であると捉えることが大切である。

〔相対度数の意味・最頻値の意味〕

- ・総度数の異なる2つの資料の傾向を比較する場合、各階級の度数では単純に比べることはできないことや、相対度数を用いると比較が可能になることの理解、資料を整理した図から最頻値を読み取ることに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・総度数の異なる2つ以上の資料について、それらの傾向を階級に着目して比較するために、相対度数が必要であることを理解することが大切である。
- ・度数分布表から必要な情報を適切に選択することが大切である。
- ・資料の傾向を読み取るためには、代表値について理解することが大切である。例えば、実生活における資料や他教科等の学習に関わる資料を取り上げ、平均値、中央値、最頻値を求める場面を設定し、それらが必ずしも一致しないことを確かめたり、資料の分布の傾向を表すためにどの代表値を用いることが適切かを考えたりする活動を取り入れることが考えられる。

⑨ 中学校数学B(主として活用)

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と式	★	40.9	▼▼
図形	★	59.7	▼▼
数量関係	★	39.8	▼▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	ISSの高度を1cmとしたときの、ひまわり7号の高度を選ぶ	表から必要な情報を適切に選択し、処理することができる	★	61.8	▼▼
1(2)	2つの人工衛星の軌道の長さの差を求める計算から分かることを選び、その理由を説明する	軌道の長さの差を求める計算を解釈し、数学的な表現を用いて説明することができる	★	9.9	▼
2(1)	連続する3つの自然数の和が3の倍数になることを説明する	事柄が成り立つ理由を示された方針に基づいて説明することができる	★	36.3	▼▼
2(2)	連続する3つの偶数の和について成り立つ事柄を表現する	発展的に考え、予想した事柄を説明することができる	★	55.3	▼▼
3(1)	原田選手と船木選手の飛んだ回数を求める	総度数の意味に基づいてヒストグラムから必要な情報を適切に選択することができる	★★★★	72.8	▼▼
3(2)	次の1回でより遠くへ飛びそうな選手を選び、その理由を説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる	★	46.1	▼▼
4(1)	線対称な図形を対称の軸で折り返したとき、対応する点を答える	作図の手順を理解し、作図によってできる図形の特徴を的確に捉えることができる	★★★★★	89.0	▼▼
4(2)	2つの直線が垂直に交わることを、三角形の合同を利用して証明する	筋道を立てて考え、証明することができる	★	45.1	▼▼
4(3)	異なる場合での垂線の作図で、共通して利用されている図形の性質を選ぶ	複数の作図を統合的に捉え、作図された図形に共通する性質を見いだすことができる	★	56.5	▼▼
5(1)	CDが1.2m、DBが8.3mのときの、木の高さABを求める	「木の高さの求め方」から必要な情報を適切に選択し、処理することができる	★★	70.4	▼▼
5(2)	長さを置き換えてよい根拠となる、長方形の性質を選ぶ	「木の高さの求め方」を事象に即して解釈することができる	★	56.8	▼▼
5(3)	AEの長さを求められるようにするための方法を説明する	問題解決の方法を数学的に説明することができる	★	22.5	▼▼
6(1)	正十二角形の1つの外角の大きさを求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	★★★	77.2	▼▼
6(2)	正多角形の頂点の数と正多角形の1つの外角の大きさの関係を、「…は…の関数である」という形で表現する	図形の性質を数量の関係に着目して捉え直し、その特徴を捉え、数学的に表現することができる	★	17.4	▼▼
6(3)	正多角形の頂点の数と正多角形の1つの外角の大きさの関係がどのような関数であるかを選び、その理由を説明する	問題解決を振り返って、数量の関係を数学的に解釈し、関係が成り立つ理由を説明することができる	★	22.9	▼▼

【課題と改善策】

【数学的な結果の事象に即した解釈（ISSとひまわり7号）】

- 与えられた情報から必要な情報を適切に選択し、処理することや数学的な結果を事象に即して解釈することを通して、成り立つ事柄を判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・与えられた情報から目的に応じて必要な情報を適切に選択し、処理することが大切である。
- ・数学的な結果を事象に即して解釈することが大切である。
- ・事柄が成り立つ理由を、数学的な表現を用いて的確に説明することが大切である。

〔発展的に考え、予想すること（連続する自然数の和）〕

- ・事柄が成り立つ理由を、示された方針に基づいて説明することや発展的に考え、予想した事柄を説明することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・数の性質が成り立つ理由を説明するために、見通しをもつことが大切である。例えば「3の倍数であることを説明するためには、式を $3 \times$ （自然数）の形にすればよい。」という見通しをもてるように指導することが大切である。
- ・事柄が一般的に成り立つことを説明するために、結論とその根拠を、文字式や言葉を用いて的確に表現することが大切である。例えば、 $3n+3$ で終わっている生徒の説明を取り上げ、この式を $3(n+1)$ と変形した上で、結論「 $3(n+1)$ は3の倍数である。」と、その根拠「 $n+1$ が自然数である。」が必要であることを明らかにして、よりよい表現に改善する活動を取り入れることが考えられる。
- ・発展的に考えることで、数に関する新しい性質を予想することが大切である。

〔情報の適切な選択と判断（スキージャンプ）〕

- ・資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・資料の傾向を読み取って判断し、その理由を数学的な表現を用いて的確に説明することが大切である。

〔複数の事象の統合（作図と図形の対称性）〕

- ・筋道を立てて考え、証明することや複数の事象を統合的に捉えることに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・作図によってできる図形の特徴を的確に捉え、事柄が成り立つ理由を筋道を立てて説明することが大切である。指導に当たっては、実際に手順に沿って作図することを通して、 $AP=BP$ や $QA=QB$ が成り立つことを捉え、仮定を明らかにした上で、垂線が作図されることから結論は $PQ \perp AB$ になることを確認するなど、仮定と結論を整理することが大切である。
- ・複数の事象に共通する図形の性質を見だし、統合的に捉えることが大切である。

〔事象の図形的な考察と問題解決の方法（塵劫記）〕

- ・問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・日常的な事象を図形に着目して観察し、図形の性質を問題解決に生かすことが大切である。日常的な事象を、形や大きさ、位置関係に着目して観察し、その特徴を捉え、図形の性質を利用して問題解決できる場面として、例えば、直接測りにくい長さを求める場面を設定することが考えられる。

- ・問題解決のために数学を活用する方法を考え、「用いるもの」とその「使い方」を明らかにして方法を説明することが大切である。

【関数の視点から図形の考察（正多角形の外角）】

- ・図形の性質を数量の関係に着目して捉え直し、その特徴を数学的に表現することや正多角形の頂点の数と1つの外角の大きさの関係を数学的に解釈し、その関係が成り立つ理由を説明することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・図形の性質を関数の視点から捉え直し、その内容についての理解を深めることが大切である。例えば、正多角形の頂点の数と正多角形の1つの外角の大きさについての表を観察することなどを通して、「正多角形の頂点の数を決めると、それにもなって正多角形の1つの外角の大きさがただ1つ決まる」ことから、「正多角形の1つの外角の大きさは正多角形の頂点の数の関数である。」と捉え直すことができるようにすることが大切である。
- ・事象の中にある2つの数量の関係がどのような関数であるかを判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明することが大切である。

【学習指導要領の領域別集計結果】

区分	正当率(%)		
	稚内市	全国	全国との比較
物理的領域	★	45.9	▼▼
化学的領域	★★	56.9	▼
生物的領域	★	50.7	▼▼
地学的領域	★	52.0	▼

【設問別集計結果】

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	水草の働きと発生する気体の名称を答える	魚類の呼吸と水草の光合成を理解している	★	54.9	▼▼
1(2)	両生類であるカエルの特徴や成長に応じて飼育の環境を整えた理由を説明する	動物を飼育する場面で、両生類の子と親の体のつくりと働きや生活場所に関する知識を活用して、飼育の環境を整えた理由を説明することができる	★	37.4	▼▼
1(3)	成長して種子になる部分の名称を選ぶ	「胚珠は、めしべの子房の中にあり、成長すると種子になる」という知識を身に付けている	★★★	70.9	▼
1(4)	示された花の模式図にならって、アブラナの花のつくりを表した模式図を選ぶ	花のつくりを考える場面で、花のつくりの共通点や規則性に関する知識を活用して、アブラナの花のつくりを表している模式図を指摘することができる	★★	66.0	▼▼
1(5)	「チューリップの花が開くには、温度が関係している」という考察の根拠となる実験結果の組合せを選ぶ	「花が開くには温度が関係している」という考察を導くために、実験結果を分析し解釈して、比較する実験結果の組合せを指摘することができる	★	41.3	▼▼
1(6)	チューリップの花が開く温度を明らかにするための追実験を計画するに当たって、実験結果の考察から設定する温度を答える	実験結果の考察から花が開く温度を予想して、適切に温度を設定し、追実験を計画することができる	★	33.9	▼▼
2(1)	電圧が1.2Vのときの電流計の図から、電流の大きさを読みとり答える	電流計の読み方の技能を身に付けている	★	44.3	▼▼
2(2)	1つの回路で、2つの実験と同じ結果を得るための測定方法を説明する	抵抗の直列つなぎ、並列つなぎなどに関する知識を活用して、他者の実験方法を検討し改善して、正しい実験方法を説明することができる	★	7.6	▼
2(3) X	2つの実験結果から、電圧2.0Vのときの、豆電球と発光ダイオードの消費する電力を比較して答える	実験結果を分析し、豆電球と発光ダイオードの消費する電力を比較することができる	★	53.7	▼▼
2(3) Y	2つの実験における豆電球と発光ダイオードの消費する電力から、白熱電球とLED電球の省エネの効果を考察し、LED電球の省エネの効果を答える	実験の考察とLED電球の省エネの効果を関連付けている場面で、電力に関する知識を活用して、LED電球の省エネの効果を考えることができる	★★★	83.9	▼▼
2(4)	白熱電球とLED電球で、省エネの効果を比較する実験を考えるときに、必要な条件を選ぶ	「省エネの効果を比較する」という実験の目的のもと、「明るさ」の条件を制御した実験を計画することができる	★★★	72.3	△
2(5)	白熱電球をLED電球に交換するときに、消費する電力量を減らすために最も効果がある場所を選び、その理由を説明する	白熱電球をLED電球に交換しようとする場面で、電力量の知識を活用して、最も省エネの効果がある場所を考え、その根拠を説明することができる	★	58.6	▼▼

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	正当率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
2(6)	白熱電球とLED電球を、それぞれ1時間使用する場合に、消費する電力量の差を求める式を書き、電力量の差を求める	電力量を理解している	★	11.1	▼
3(1)	野外観察で、「地層のつながりや広がり方」と「地層の成因」を調べるための技能において、着目する事象と観察の観点を選ぶ	「地層の連続性や成因を調べるために、断層の有無や地層に含まれている粒に着目する」という地層観察に関する技能を身に付けている	★★★★	86.9	△
3(2)	地層観察の結果から、観察地における地層のつながり方を考察し、地層の傾いている方向を選ぶ	観察地における地層の広がり方について、観察地の図と観察結果から分析して解釈し、地層の傾きを認識して、その傾きの方向を指摘することができる	★	31.2	▼
3(3)	地層観察の結果から、過去の火山活動が活発だった時期の回数についての他者の考察を検討し、適切な回数を選び、その根拠を説明する	地層などの知識を活用し、過去の火山活動が活発だった時期の回数についての他者の考察を検討し、根拠を示して改善した考察を説明	★	10.4	▼▼
3(4)	ローム層の厚さと偏西風の影響の情報から、火山、観察地、中学校の位置関係を適切に示した模式図を選ぶ	火山灰の広がり方を考察する場面で、火山などの知識を活用し、偏西風の影響などの情報から、火山と観察地などの位置関係を推定することができる	★	48.3	▼▼
3(5)	アサリの化石が含まれる地層が堆積した当時の生活環境を選ぶ	示相化石に関する知識を身に付けている	★★	61.9	▼
3(6)	「うすい塩酸をかけ、発生する気体を確かめる」という石灰岩を見分ける技能において、そのとき発生する気体の名称を答える	「石灰岩(石灰石)にうすい塩酸をかけると二酸化炭素が発生する」という石灰岩の見分け方に関する技能を身に付けている	★★★	73.4	△
4(1)	濃度10%の食塩水1000gをつくるために必要な食塩と水の質量を求める	「特定の質量パーセント濃度の水溶液をつくる」という技能を身に付けている	★	49.8	▼▼
4(2)	実験で、古い卵が浮いたときの気室の位置と、卵のどがついている部分の位置を選ぶ	実験結果や卵の断面図を分析し解釈して、卵の構造を推定することができる	★★	61.4	▼
4(3)	実験結果から、食塩水の中で卵にはたらく浮力の大きさを求める式を書き、浮力の大きさを求める	浮力を理解している	★	36.2	▼▼
4(4)	食塩水がいくらでも濃くできるわけではない理由を説明する	「いくらでも食塩水を濃くできるわけではない」という他者からの指摘を分析し解釈して、他者の考えの根	★	46.6	△
4(5) 和宏さん	食塩水のようにすを、食塩の粒子のモデルで表したものを選ぶ	水溶液においては、溶質が均一に分散していることを粒子のモデルと関連付けて理解している	★★★	71.6	▼▼
4(5) 望さん	液体のようにす(上部が水、下部が食塩水)を、食塩の粒子のモデルで表したものを選ぶ	液体のようにすについて予想を立てる場面で、水溶液の知識を活用して、予想を粒子のモデルで表している図を指摘することができる	★★	68.4	▼▼

【課題と改善策】

【第2分野(生物的領域)】

- ・両生類であるカエルの呼吸の仕方と生活場所の理解と、これらに関する知識を活用することや実験結果を分析し解釈して、比較する実験結果の組み合わせを指摘すること、実験の条件を設定することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・動物の体のつくりと働きの特徴は、生活の仕方と関係が深い。動物について指導する際は、それらを関連付けて理解させることが大切である。

- ・中学校の第2分野生物的領域において、条件制御が必要な実験は蒸散やだ液の働きを調べる実験があるが、条件を制御して実験に取り組むことは少ない。しかし、自ら課題を見つけ探究的な学習活動をするためには、条件を制御して観察・実験を行うことが大切である。
- ・観察・実験の計画を行うには、観察・実験の目的に即して要因や条件を考えることが大切である。指導に当たっては、予想を確かめるための独立変数を考えさせたり、条件を具体的に設定させたりして、観察・実験を計画する学習活動を充実して、科学的に探究する能力や態度を育てることが大切である。

〔第1分野（物理的領域）〕

- ・電流計の読み方の技能や根拠を示して、正しい実験方法を説明すること、消費する電力量の関係に課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・実験を適切に行うため、実験器具や計器を用いるときは、使用方法やデータの読みとり方を正しく身に付けることが大切である。
- ・観察・実験を行った後に、これらの結果を分析し解釈する学習活動、科学的な概念を使用して考えたり説明したりするなどの学習活動を充実し、科学的な思考力や表現力を育成することが大切である。
- ・観察・実験においては、得られたデータを分析して解釈し、適切な結論を導くような経験をさせることが重要である。結論を導くに当たっては、科学的な根拠を踏まえ、論理的な思考に基づいて行うように指導する必要がある。

〔第2分野（地学的領域）〕

- ・空間を認識し、地層の傾きの方向を指摘することや地層のつながりについて認識することと他者の考察を検討し改善すること、ローム層の厚さと偏西風の影響の情報から考察することに課題ある。

《学習指導に当たって》

- ・地学的領域の学習においては、地層を空間的に捉え、重なり方や拡がり方の規則性を見いだすことが必要である。地層の広がり方を空間的に捉える際は、幾つかの露頭を比較し、その地域に見られる特徴的な地層を使ってつながりを考察させる指導などが考えられる。
- ・火山灰の地層が火山活動によるものと理解されるには、火山灰を洗い、鉱物（造岩鉱物）を取り出して観察することが大切である。その際、偏西風の影響などを考え、観察した地層の火山灰がどこの火山の噴出物であるかを考えさせるなどの学習活動は、広大な空間を認識させることに寄与すると考える。

〔第1分野（化学的領域）〕

- ・「特定の質量パーセント濃度の水溶液をつくる」という技能に関する知識や浮力の理解、他者からの指摘を分析し解釈して、他者の考えの根拠を説明することや仮説を検証するための実験を計画することに課題がある。

《学習指導に当たって》

- ・観察・実験においては、観察・実験の技能を身に付けさせるとともに、定性的な取扱いのみではなく、場合によっては量的な関係を見いだすことが大切である。また、式のもつ意味を理解して

計算できるようにすることが大切である。その際、実験から得られた数値を表にまとめたりグラフ化したりして、定量的な規則性を見いだすことも考えられる。

- ・ 観察実験を通して量的な関係を見いだすことも大切である。観察・実験の結果を基に、浮力の存在を確かめることができるようにすることが大切である。
- ・ 観察・実験の結果を分析し解釈して、根拠に基づいて説明することは、科学的に探究する活動を行う上で大切である。指導に当たっては、「溶解度」、「飽和」という言葉を覚えるだけでなく、水の量によって溶質が溶ける量には限度があることを理解して説明できるようにすることが大切である。
- ・ 科学的に探究する学習活動においては、生徒が自ら課題を見だし、目的意識をもって観察・実験を行う活動を設定することが大切である。例えば、水槽に入れた水の下部に、着色していない飽和食塩水をゆっくりと注いで、2層に分かれた溶液を用意し、観察させる。そして、この溶液に溶けている食塩のようすについて予想を立て、自分の予想が正しいかどうかを検証するための実験の方法を計画し、実際に実験を行う場面を設定することが考えられる。

(2) 学習状況調査(質問調査票)

① 小学校調査

○「高い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(1)	朝食を毎日食べていますか	93.9	94.7
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	89.3	90.6
(4)	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	92.2	94.5
(6)	将来の夢や目標を持っていますか	82.5	86.7
(13)	携帯電話で通話やメールをしていますか(持っていない、全く、または、ほとんどしていない)	80.2	71.1
(19)	家の人と普段(月～金曜日)、夕食を一緒に食べていますか	91.2	89.4
(24)	家で学校の宿題をしていますか	96.4	97.0
(27)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	94.5	96.5
(32)	学校のきまりを守っていますか	83.5	91.3
(33)	友達との約束を守っていますか	86.8	97.1
(34)	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか	84.1	91.1
(35)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	87.7	94.1
(36)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	92.3	95.4
(37)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	89.3	94.7
(38)	あなたの学級では、学級の友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていると思いますか	85.4	80.0
(39)	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか。	88.7	86.8
(46)	国語の勉強は大切だと思いますか	86.4	92.6
(49)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	84.2	88.9
(57)	算数の勉強は大切だと思いますか	90.3	93.0
(62)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	85.4	90.3
(68)	理科の勉強は大切だと思いますか。	82.9	86.3
(70)	自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか	83.8	85.7

●「低い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(23)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	54.1	58.0
(25)	家で、学校の授業の予習をしていますか	39.1	40.5
(26)	家で、学校の授業の復習をしていますか。	47.3	50.2
(28)	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか	56.6	65.9
(30)	学校や塾の先生や家の人以外の地域の大人と一緒に遊んだり、勉強を教えてもらったりすることがありますか	28.2	39.0
(51)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	49.9	58.6
(54)	国語B-3の問題にあるような、長い文章を読むことは難しかったですか	46.2	48.4
(56)	算数の勉強は好きですか	57.3	64.9
(72)	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	56.9	61.9
(74)	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	25.2	28.3
(75)	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか	42.4	46.7
(79)	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方がまちがっていないかをふり返って考えていますか	56.7	65.2

□その他

質問(7):普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか

区分	午前6時より前	午前6時以降 午前6時30分より前	午前6時30分以降 午前7時より前	午前7時以降 午前7時30分より前	午前7時30分以降 午前8時より前	午前8時以降
稚内市	11.0	31.4	43.0	12.6	1.3	0.3
全国	9.0	29.9	39.7	18.6	2.3	0.4

質問(8):普段(月～金曜日)、何時ごろに寝ますか

区分	午後9時より前	午後9時以降 午後10時より前	午後10時以降 午後11時より前	午後11時以降 午前0時より前	午前0時以降
稚内市	9.4	43.7	34.6	10.0	2.3
全国	6.3	39.7	38.8	12.2	2.8

質問(10):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全く見たり 聞いたりしない
稚内市	24.3	17.2	24.9	23.0	9.4	1.3
全国	23.3	19.4	23.4	21.2	11.0	1.5

質問(11):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
稚内市	10.7	8.1	14.2	28.5	23.3	15.2
全国	6.4	6.2	11.5	23.2	33.4	19.2

質問(12):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネット(携帯電話を使ったインターネットを含む)をしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
稚内市	4.5	3.2	8.1	14.2	25.9	44.0
全国	2.5	2.3	4.8	11.5	33.5	45.3

質問(13):携帯電話で通話やメールをしていますか

区分	ほぼ毎日している	ときどきしている	全く、または、ほとんどしていない	携帯電話をもっていない
稚内市	40.3	21.2	4.8	33.7
全国	32.6	23.7	5.2	38.5

質問(14):学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

区分	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
稚内市	1.6	7.4	41.4	36.2	10.4	2.9
全国	11.1	14.5	33.9	26.1	10.5	3.8

質問(15):土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
稚内市	0.3	2.6	8.4	32.4	40.5	15.9
全国	6.5	5.1	12.2	31.2	33.6	11.3

質問(16):学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか

区分	①学習塾に通っていない	②学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している	③学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している	②、③の両方の内容を勉強している	②、③の内容のどちらともいえない
稚内市	68.6	6.8	7.4	2.9	14.2
全国	52.4	22.6	7.7	8.3	8.7

② 中学校調査

○「高い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(1)	朝食を毎日食べていますか	87.6	93.6
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.6	91.9
(4)	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか	92.3	93.2
(27)	学校で友達に会うのは楽しいと思いますか	89.8	95.0
(32)	学校の規則を守っていますか	90.5	92.3
(33)	友達との約束を守っていますか	96.3	96.8
(35)	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか	93.4	94.9
(36)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	88.3	93.0
(37)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	92.3	93.9
(46)	国語の勉強は大切だと思いますか	87.5	90.3
(49)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	81.0	83.1
(59)	数学ができるようになりたいと思いますか	87.6	92.8
(82)	解答時間は十分でしたか(国語A)	92.3	93.6
(83)	解答時間は十分でしたか(国語B)	85.0	81.8
(84)	解答時間は十分でしたか(数学A)	89.7	89.4
(85)	解答時間は十分でしたか(数学B)	83.1	74.9
(86)	解答時間は十分でしたか(理科)	82.8	77.7

●「低い傾向」を示した質問項目

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(5)	自分には、よいところがあると思いますか	59.3	68.2
(22)	携帯電話の使い方について、家の人と約束したことを守っていますか	42.4	44.1
(23)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	47.6	42.9
(25)	家で、学校の授業の予習をしていますか	21.3	29.3
(26)	家で、学校の授業の復習をしていますか	53.9	45.5
(28)	新聞やテレビニュースなどに関心がありますか	56.0	64.4
(30)	学校や塾の先生や家の人以外の地域の大人と一緒に遊んだり、勉強を教えてもらったりすることがありますか	21.3	21.8
(31)	年上や年下の友達と一緒に遊んだり、勉強したりすることがありますか	50.9	43.5
(40)	普段の授業では、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよく行っていると思いますか	16.9	26.7
(45)	国語の勉強は好きですか	58.3	58.6
(50)	国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	45.4	50.4
(51)	国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫していますか	42.5	45.6
(52)	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気をつけて書いていますか	56.8	59.4
(53)	国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	55.0	65.6
(56)	数学の勉強は好きですか	47.9	52.1
(58)	数学の授業の内容はよく分かりますか	55.7	64.9
(60)	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	57.9	66.0
(61)	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	33.0	36.5
(66)	今回の数学の問題について、解答を言葉や式を使って説明する問題がありましたが、最後まで解答を書こうと努力しましたか	38.5	45.9
(67)	理科の勉強は好きですか	54.2	61.6
(69)	理科の授業の内容はよく分かりますか	52.7	64.1
(71)	科学や自然について疑問を持ち、その疑問について人に質問したり、調べたりすることがありますか	44.6	46.0
(72)	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	31.9	38.4
(73)	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	39.9	51.9
(74)	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか	21.3	22.8
(75)	理科の授業で、自分の考えや考察をまわりの人に説明したり発表したりしていますか	27.1	27.4

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(77)	理科の授業で、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか	37.8	46.4
(78)	理科の授業で、観察や実験の結果をもとに考察していますか	46.6	56.5
(79)	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方がまちがっていないかをふり返って考えていますか	45.8	49.8
(80)	理科の授業でものをつくること(簡単なカメラ、楽器、簡単なモーター、カイロなどをつくること)は好きですか	56.0	68.2
(81)	今回の理科の問題について、解答を言葉や文章などを使って説明する問題がありましたか、最後まで解答を書こうと努力しましたか	37.4	46.6

□その他

質問(7):普段(月～金曜日)、何時ごろに起きますか

区分	午前6時より前	午前6時以降 午前6時30分より前	午前6時30分以降 午前7時より前	午前7時以降 午前7時30分より前	午前7時30分以降 午前8時より前	午前8時以降
稚内市	4.4	17.6	37.0	34.8	4.4	1.8
全国	10.2	27.3	32.5	22.5	6.5	0.8

質問(8):普段(月～金曜日)、何時ごろに寝ますか

区分	午後9時より前	午後9時以降 午後10時より前	午後10時以降 午後11時より前	午後11時以降 午前0時より前	午前0時以降 午前1時より前	午前1時以降
稚内市	0.7	5.5	24.2	42.1	19.0	8.4
全国	0.9	5.6	27.4	39.4	18.9	7.7

質問(10):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全く見たり 聞いたりしない
稚内市	20.1	19.8	26.4	23.1	9.5	1.1
全国	15.6	16.9	26.6	26.1	13.1	1.6

質問(11):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
稚内市	13.2	9.2	15.8	16.1	24.2	21.6
全国	5.9	5.5	10.9	18.9	30.1	28.6

質問(12):普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネット(携帯電話を使ったインターネット含む)をしますか

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
稚内市	13.9	10.6	9.9	18.7	24.9	22.0
全国	6.9	6.0	11.3	19.0	32.7	23.9

質問(13):携帯電話で通話やメールをしていますか

区分	ほぼ毎日している	ときどきしている	全く、または、ほとんどしていない	携帯電話をもっていない
稚内市	13.9	10.6	9.9	18.7
全国	6.9	6.0	11.3	19.0

質問(14):学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

区分	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
稚内市	4.4	7.7	31.1	28.6	14.7	13.2
全国	9.9	25.4	31.1	16.9	9.7	6.9

質問(15):土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

区分	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしない
稚内市	4.4	3.7	16.5	30.8	24.9	19.4
全国	4.9	11.3	22.6	26.4	21.4	13.3

質問(16):学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか

区分	①学習塾に通っていない	②学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を勉強している	③学校の勉強でよく分からなかった内容を勉強している	②、③の両方の内容を勉強している	②、③の内容のどちらともいえない
稚内市	70.3	5.9	5.1	8.4	10.3
全国	36.2	18.2	10.2	27.0	8.1

※「□その他」の質問は、回答に「その他」、「無回答」がある場合、割合の合計が100%とならないことがあります。

(3) 質問紙調査票の項目と正答率との関係

① 小学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	正答率(%)	
		肯定	否定
(1)	朝食を毎日食べていますか(している・全くしていない)	62.6	53.1
(11)	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか(全くしない・4時間以上)	63.6	53.0
(12)	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネット(携帯電話を使ったインターネット含む)をしますか(全くしない・4時間以上)	61.4	55.0
(13)	携帯電話で通話やメールをしていますか(持っていない・ほぼ毎日している)	62.3	56.1
(20)	家の人と学校での出来事について話をしていますか(している・全くしていない)	62.5	51.8
(22)	携帯電話の使い方について、家の人と約束したことを守っていますか(きちんと守っている・守っていない、または、約束はない)	59.4	47.2
(23)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか(している・全くしていない)	62.8	53.9
(32)	学校のきまりを守っていますか(当てはまる・当てはまらない)	61.5	46.6
(33)	友達との約束を守っていますか(当てはまる・当てはまらない)	59.9	34.6
(48)	読書は好きですか(当てはまる・当てはまらない)	61.8	58.0

② 中学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	正答率(%)	
		肯定	否定
(1)	朝食を毎日食べていますか(している・全くしていない)	59.0	39.4
(11)	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム含む)をしますか(全くしない・4時間以上)	59.6	37.0
(12)	普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、インターネット(携帯電話を使ったインターネットを含む)をしますか(全くしない・4時間以上)	58.4	43.4
(13)	携帯電話で通話やメールをしていますか。(持っていない・ほぼ毎日している)	60.2	52.1
(20)	家の人と学校での出来事について話をしていますか(している・全くしていない)	62.7	42.9
(22)	携帯電話の使い方について、家の人と約束したことを守っていますか(きちんと守っている・守っていない、または、約束はない)	58.1	49.7
(23)	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか(している・全くしていない)	61.9	48.1
(32)	学校の規則を守っていますか(当てはまる・全く当てはまらない)	60.6	20.6
(33)	友達との約束を守っていますか(当てはまる・全く当てはまらない)	58.0	13.2
(48)	読書は好きですか(当てはまる・当てはまらない)	59.0	46.5

- ☞ 規則正しい生活習慣は学力にも良い影響を与えています。
- ☞ 家庭での学習習慣づけが重要です。
- ☞ 読書(習慣)が学力向上に有効である。

「規則正しい生活習慣の育成」、「家庭学習の習慣化」は、学校での指導に加え、各家庭との一層の連携・協力が必要です。

(4) 学校調査（質問紙調査）

① 小学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(10)	児童は、熱意をもって勉強していると思いますか	92.3	92.1
(11)	児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	76.9	90.7
(12)	児童は、礼儀正しいと思いますか	100	87.8
(17)	「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	100	61.8
(19)	放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	92.4	61.8
(20)	土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	92.3	61.9
(21)	長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	69.2	63.4
(73)	PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれましたか	92.3	97.0
(76)	国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	92.4	99.3
(77)	国語の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	100	94.9
(80)	算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	92.3	99.4
(81)	算数の指導として、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	100	94.6
(86)	理科の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	23.1	32.2
(87)	理科の指導として、長期休業期間中に自由研究などの家庭学習の課題を与えましたか	69.2	83.7

□その他

質問(13)第6学年の児童のうち、就学援助を受けている児童の割合

区分	在籍していない	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上
稚内市	61.5	0.0	0.0	15.4	23.1	0.0
全国	14.9	15.3	18.8	27.1	12.5	9.9

② 中学校調査(抜粋)

質問番号	質問事項	稚内市	全国
(10)	生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	90.0	87.1
(11)	生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	100.0	91.6
(12)	生徒は、礼儀正しいと思いますか	100.0	89.7
(17)	「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	100.0	71.6
(19)	放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	100.0	86.7
(20)	土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	60.0	8.1
(21)	長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	80.0	84.1
(71)	PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれましたか	100.0	94.3
(73)	国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100.0	88.8
(74)	国語の指導として、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	90.0	71.0
(77)	数学の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100.0	92.2
(78)	数学の指導として、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	90.0	69.8
(83)	理科の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	50.0	67.1
(84)	数学の指導として、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	70.0	80.4

□その他

質問(13)第3学年の生徒のうち、就学援助を受けている生徒の割合

区分	在籍していない	5%未満	5%以上 10%未満	10%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30%以上
稚内市	60.0	0.0	0.0	30.0	0.0	10.0
全国	7.5	11.6	19.5	32.7	14.8	12.0



わっかない

平成 24 年度 全国学力・学習状況調査結果
～概要と課題、そして改善に向けて～

平成 25 年 1 月作成

稚内市教育委員会学校教育課学校教育グループ

〒097-8686 稚内市中央 3 丁目 13 番 15 号

電話 0162(23)6519 FAX 0162(22)7913

